



いつも新しい流れがある 市川

令和6年1月12日

報道関係者 各位

市川市 文化国際部長 森田 敏裕

令和5年度市川市文学ミュージアム企画展のご案内

このたび、市川市文学ミュージアムでは、令和5年度企画展「和田誠展」を令和6年2月10日（土）より同年3月17日（日）まで、市川市文学ミュージアム（市川市生涯学習センター2階）企画展示室にて開催いたします。

グラフィックデザイナー、イラストレーターである和田誠氏の事務所よりご寄贈いただいた資料の中から、同氏の絵本やエッセイ、似顔絵に関する著書の他、井上ひさし、谷川俊太郎、村上春樹、各氏の図書の装丁、ポスターなどを紹介いたします。

プレス向け内覧会または一般公開期間中に、ご高覧いただければ幸いです。

記

- 日時 ①プレス向け内覧会 令和6年2月9日（金） 13：30～16：00
担当学芸員による個別取材対応、展示室内撮影対応
※ご出席いただける場合は、2月5日（月）までにファクスまたはメールにてご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。
②一般公開期間 令和6年2月10日（土）～令和6年3月17日（日）
- 場所 市川市文学ミュージアム（市川市生涯学習センター2階）
企画展示室
※2階のエレベーター前で受付後、取材対応いたします。

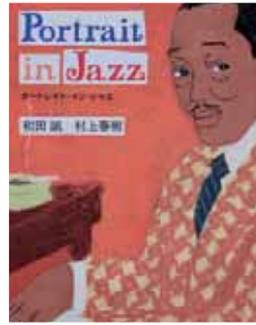
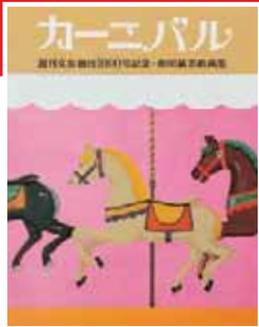
（問い合わせ）

文化国際部 文化施設課 文学ミュージアム
館長 茅根 唯史

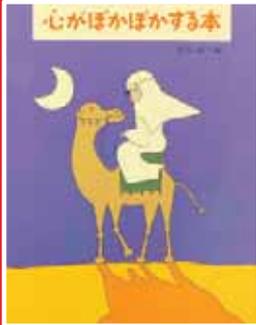
TEL 047-320-3334

FAX 047-320-3356

メール chinone@city.ichikawa.lg.jp



しみのために描く
線



WADA Makoto 寄贈記念 和田誠展

2024 2/10 sat. - 3/17 sun.

協力：和田誠事務所、多摩美術大学アートアーカイヴセンター

主催：市川市 **入場無料**

市川市文学ミュージアム企画展



寄贈記念 和田誠展

入場無料

2024

2/10 sat. - 3/17 sun.

休館日：月曜日(2/12は開館)、2/13、2/29

市川市文学ミュージアム 企画展示室



WADA Makoto

楽しみのために描く。



イラストレーター、グラフィック・デザイナーだけでなく、映画監督、エッセイスト、作詞・作曲家とさまざまな顔を持ち、いずれのジャンルでもその才能を発揮し、逝去するまで第一線で活躍してきた和田誠。市川市ゆかりの作家・井上ひさしの仕事の縁から、2022年度に和田誠事務所より1,000点を超える膨大な資料を市にご寄贈いただきました。

本展では和田の生涯をたどるとともに、ご寄贈いただいた資料の中から和田の絵本やエッセイ、似顔絵に関する自著のほか、谷川俊太郎、村上春樹、井上ひさしの図書の装丁、ポスターなどをご紹介します。また、和田誠事務所、ならびに和田の母校である多摩美術大学のご協力をいただき、和田の原画、直筆原稿、文具をはじめとする愛用品なども併せてご紹介いたします。



撮影：吉田宏子

和田誠プロフィール

1936年生まれ。
イラストレーター、グラフィック・デザイナー。
多摩美術大学を卒業後、ライトパブリシティに入社。
1968年からフリーランス。
1969年文藝春秋漫画賞。
1977年から40年間、雑誌「週刊文春」の表紙を担当。
装丁を手がけた書籍は2,000冊を超える。
1974年講談社出版文化賞ブックデザイン賞。
1989年ブルーリボン監督賞、1994年菊池寛賞。
1998年毎日デザイン賞。
2015年日本漫画家協会特別賞ほか、受賞多数。

Event

【企画展関連イベント】

JAZZ LIVE in MUSEUM

出演 ピアノ：榎和馬氏、サクソ：伊藤洋夢氏
日時 2024年3月2日(土)
13:30~15:00(開場は13:00)途中休憩あり
会場 市川市生涯学習センター2F グリーンスタジオ
入場無料 定員 220名(先着)
事前申込 詳細は広報いちかわ、公式Webサイト、
不要 X(旧ツイッター)にてお知らせいたします。

絵本作家ささめゆき × デザイナー小野明

ここだけのはなし ～「和田誠」を語る～

出演 ささめゆき氏、小野明氏
日時 2024年3月3日(日)
13:30~15:00(開場は13:00)
会場 市川市生涯学習センター2Fベルホール
入場無料 定員 46名(先着)
事前申込制 お電話または専用サイトにて
1月30日(火)10:00より受付開始。
詳細は広報いちかわ、公式Webサイト、
X(旧ツイッター)にてお知らせいたします。

- 火～金曜日 10:00～19:30 ●土・日・祝日 10:00～18:00(企画展示室への入室は閉館の30分前まで)
- 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は、翌平日) ●館内整理日(毎月最終平日※8月と12月を除く) ●年末年始
- 通常展示エリア 無料 ●企画展示室(展覧会により異なります)
- JR本八幡駅・下総中山駅から徒歩15分 ●都営新宿線本八幡駅から徒歩20分
- 京成八幡駅から徒歩20分 ●京成鬼越駅から徒歩10分
- 京葉道路 京葉市川インター下車5分(駐車場はありませんが、できるだけ公共交通機関をご利用ください)

 市川市文学ミュージアム
Ichikawa City Museum of Literature

●問い合わせ / 〒272-0015 市川市鬼高1丁目1番4号
市川市生涯学習センター(中央図書館)2階 市川市文学ミュージアム
TEL 047-320-3334 FAX 047-320-3356(月曜日休館)
<https://www.city.ichikawa.lg.jp/cul06/litera.html> twitter @nasi_ryman

文学ミュージアム
Twitter



プレスリリース

<寄贈記念>

和田誠展 楽しみのために描く



主催：市川市

協力：和田誠事務所、多摩美術大学アートアーカイヴセンタ

展覧会名 <寄贈記念>和田誠展 楽しみのために描く
会 期 2024年2月10日(土)~3月17日(日)
会 場 市川市文学ミュージアム企画展示室
開館時間 平日 10:00~19:30 土日祝 10:00~18:00
(入室は閉館の30分前まで)
休 館 日 月曜日(2月12日は開館)、2月13日、2月29日
観 覧 料 無料

イラストレーター、グラフィック・デザイナーだけでなく、映画監督、エッセイスト、作詞・作曲家とさまざまな顔を持ち、いずれのジャンルでもその才能を発揮し、逝去するまで第一線で活躍してきた和田誠。市川市ゆかりの作家・井上ひさしとの仕事の縁から、2022年度に和田誠事務所より1,000点を超える膨大な資料を市にご寄贈いただきました。

本展では和田の生涯をたどるとともに、ご寄贈いただいた資料の中から和田の絵本やエッセイ、似顔絵に関する自著のほか、谷川俊太郎、村上春樹、井上ひさしの図書の装丁、ポスターなどをご紹介します。また、和田誠事務所、ならびに和田の母校である多摩美術大学のご協力をいただき、和田の原画、直筆原稿、文具をはじめとする愛用品なども併せてご紹介いたします。



和田誠プロフィール

1936年生まれ。イラストレーター、グラフィック・デザイナー。多摩美術大学を卒業後、ライトパブリシティに入社。1968年からフリーランス。1969年文藝春秋漫画賞。1977年から40年間、雑誌「週刊文春」の表紙を担当。装丁を手がけた書籍は2,000冊を超える。1974年講談社出版文化賞ブックデザイン賞。1989年ブルーリボン監督賞、1994年菊池寛賞。1998年毎日デザイン賞。2015年日本漫画家協会特別賞ほか受賞多数。

展示のポイント

2022年度、市川市ゆかりの作家・井上ひさしとの仕事の縁により、和田誠事務所から市川市に1,000点を超える資料が寄贈されました。

本展はこのことを記念し、ご寄贈いただいた資料の中から書籍やポスターをはじめとする資料とともに、和田の母校である多摩美術大学から借用した直筆原稿や原画、愛用品など全109点の資料を展示しております。

展示構成

▶▶第1展示室▶▶

- ▶直筆原稿や原画をはじめ、和田の幼少期の絵日記や学生時代に描いた挿絵ほか、愛用の文具などを紹介します
- ▶大学生時代に描き、街に初めて貼り出されたオペラ「ねじの回転」の公演ポスターや、ライトパブリシティ時代に描いたキャノンの広告ポスター、こまつ座公演ポスターほかポスター作品を紹介します
- ▶絵本やエッセイ、似顔絵に関する和田の自著を紹介します

▶▶第2展示室▶▶

- ▶他作家との仕事をテーマに、村上春樹、谷川俊太郎、井上ひさしの著書の装丁や挿絵を手がけた書籍を中心とする資料を紹介します
- ▶装丁だけでなく自らが翻訳を手がけた「マザー・グース」や、映画監督を務めた「快盗ルビイ」ほか諸作品、俳句や連句に関連する和田の書籍を紹介します

企画展関連イベント

「JAZZ LIVE in MUSEUM」

出演 ピアノ:榎和馬氏、サククス:伊藤洋夢氏

日時 2024年3月2日(土)

13:30~15:00(会場は13:00)途中休憩あり

会場 市川市生涯学習センター2F グリーンスタジオ

定員 220名(先着)、入場無料

事前申込不要

「絵本作家ささめやゆき×デザイナー小野明

～ここだけのはなし「和田誠」を語る～」

出演 ささめやゆき氏、小野明氏

日時 2024年3月3日(日)

13:30~15:00(会場は13:00)

会場 市川市生涯学習センター2F ベルホール

定員 46名(先着)、入場無料

要事前申込(お電話または専用サイトにて、

1月30日(火)10:00より受付開始)

※開催イベントの詳細につきましては、

広報いちかわ、公式Webサイト、X(旧 Twitter)にて

お知らせいたします

広報用貸出画像

企画展チラシ画像(表面・裏面)

指からウロコ
カーニバル
Portrait in Jazz
あがる人々
心がぼんぼんする家
和田誠 絵本集II
4人目の王さま

楽しみのために描く

WADA Makoto 寄贈記念 和田誠展

2024 2/10 sat. - 3/17 sun.

協力：和田誠事務所、多摩美術大学アート・アーカイヴセンター
主催：市川市 (入場無料) 市川市文学ミュージアム企画展

寄贈記念
和田誠展
入場無料

2024
2/10 sat. - 3/17 sun.
休館日：月曜日(2/12は開館)、2/13、2/29
市川市文学ミュージアム 企画展示室

WADA Makoto

楽しみのために描く。

イラストレーター、グラフィック・デザイナーだけでなく、映画監督、エッセイスト、作詞・作曲家とさまざまな顔を持ち、いずれのジャンルでもその才能を発揮し、逝去するまで第一線で活躍してきた和田誠。市川市ゆかりの作家・井上ひさしの仕事の縁から、2022年度に和田誠事務所より1,000点を超える膨大な資料を市にご寄贈いただきました。本展では和田の生涯をたどるとともに、ご寄贈いただいた資料の中から和田の絵本やエッセイ、似顔絵に関する自著のほか、谷川俊太郎、村上春樹、井上ひさしの関与の装丁、ポスターなどをご紹介いたします。また、和田誠事務所、ならびに和田の母校である多摩美術大学のご協力をいただき、和田の原画、直筆原稿、文具をはじめとする愛用品なども併せてご紹介いたします。

和田誠プロフィール
1936年生まれ。
イラストレーター、グラフィック・デザイナー。
多摩美術大学卒業後、ライトパブリシティに入社。
1968年からフリーランス。
1969年文藝春秋漫画賞。
1977年から40年間、雑誌「週刊文春」の巻頭を担当。
装丁を手がけた書籍は2,000冊を超える。
1974年講談社出版文化賞ブックデザイン賞。
1989年ブルーリボン賞受賞、1994年菊池賞。
1998年毎日デザイン賞。
2015年日本漫画家協会特別賞ほか、受賞多数。

Event

【企画展関連イベント】

JAZZ LIVE in MUSEUM

出演 ピアノ：徳和房 氏、サクソフーン：伊藤洋季 氏
日時 2024年3月2日(土)
13:30-15:00(開場は13:00)途中休憩あり
会場 市川市生涯学習センター2F グリーンスタジオ
入場料 定員220名(先着)
事前申込 詳細は広報いちかわ、公式Webサイト、X(旧ツイッター)にてお知らせいたします。

絵本作家ささめゆき×デザイナー小野明
ここだけのはなし
～「和田誠」を語る～

出演 ささめゆき氏、小野明氏
日時 2024年3月3日(日)
13:30-15:00(開場は13:00)
会場 市川市生涯学習センター2Fベルホール
入場料 定員46名(先着)
観覧券 お電話または情報サイトにて
1月30日(土)10:00より受付開始。
詳細は広報いちかわ、公式Webサイト、X(旧ツイッター)にてお知らせいたします。

●水～金曜日 10:00-19:30 ●土・日・祝日 10:00-18:00 (企画展示室への入室は開館の30分前まで)
●毎月第1日(月曜日)が5日(祝日の場合は、翌平日)●特別企画展日(毎月最終平日8月と12月を除く) ●年末年始
●企画展エリア 無料 ●企画展料金 (観覧券により異なります)
●拡大上映機：下部上映機から徒歩15分 ●観覧券受付機から徒歩20分
●夜間入場券から徒歩20分 ●京浜東北線から徒歩10分
●企画展時間 常設市川センター下層5分 (観覧券はありますが、できるだけ公共利用機器をご利用ください)

市川市文学ミュージアム
Ichikawa City Museum of Literature
●問い合わせ / ☎272-0015 市川市瑞高1丁目1番4号
市川市生涯学習センター(中央図書館)2階 市川市文学ミュージアム
TEL 047-320-3334 FAX 047-320-3358 (日曜日休館)
https://www.city.ichikawa.lg.jp/cu/06/itera.html twitter @nesi_ryman

市川市文学ミュージアム (生涯学習センター2F)

和田誠展

広報用画像貸出につきまして

展覧会広報用画像をご利用希望の際には、下記貸出条件をご確認の上、E-mail もしくは TEL、FAX にてご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。担当者より折り返しご連絡いたします。

▶▶ 広報用画像貸出条件 ▶▶

- ▶ 画像は展覧会紹介の目的のみにご使用ください。
- ▶ 画像データはご使用後必ず消去してください。
- ▶ 著作権法を遵守し、問題が生じた場合には、申請者がそのすべての責任を負うこととなります。
- ▶ 掲載紙を 1 部またはデータにてご提供ください。

雑誌名・番組名・WEB サイト名: _____

発売・放送予定日: _____

貴社名: _____

ご担当者名: _____

ご住所: _____

ご連絡先 TEL: _____

FAX: _____

E-mail: _____

市川市文学ミュージアム 担当: 沼尻

TEL: 047-320-3334 FAX: 047-320-3356

E-mail: bungaku-plaza3@city.ichikawa.lg.jp

(休館日: 月曜日、月曜が祝日の場合は翌平日休館)